

- 5) 大島邦子：近交系マウス歯胚他家移植実験を用いた歯髄分化メカニズムの解明. H 22 年度新潟大学プロジェクト推進経費.
- 6) 松山順子：初期齲蝕に着目した歯垢バイオフィルムの細菌動態の解析と指標化. 平成 22 年度新潟大学プロジェクト推進経費.
- 7) 松山順子, 竹中彰治, 佐藤拓一：歯垢バイオフィルムの細菌動態に着目した初期齲蝕モニタリングシステム. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (C), 22592330, 2010 年.
- 8) 松山順子：初期齲蝕に着目した歯垢バイオフィルムの細菌動態の解析と指標化. 平成 22 年度新潟大学プロジェクト推進経費.
- 10) 佐藤拓一, 島内英俊, 高橋信博, 八巻恵子, 真柳弦, 松山順子：歯内療法にフィードバック可能な、新たな感染根管微生物学的評価法の開発. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (C), 20592220, 2010 年
- 11) 田口洋, 坂井幸子 (林幸子), 松山順子：小児の萌出障害に対する EBM に基づいた包括的治療指針策定に関する研究. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (C), 20592395, 2010 年
- 12) 松山順子, 竹中彰治, 佐藤拓一：歯垢バイオフィルムの細菌動態に着目した初期齲蝕モニタリングシステム. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (C), 22592330, 2010 年.
- 13) 松山順子：初期齲蝕に着目した歯垢バイオフィルムの細菌動態の解析と指標化. 平成 22 年度新潟大学プロジェクト推進経費.
- 14) 松山順子：科学研究費補助金応募支援プログラム, 借敗プログラム.
- 15) 三富智恵：新規歯根形成細胞マーカーによる歯根形成・吸収機構の解析－抗がん剤投与モデル－, 平成 22 年度科学研究費補助金応募支援プログラム経費
- 16) 富沢美恵子, 佐野富子, 鈴木 昭：歯科検診を応用した施設入所被虐待児のセルフ・エスティーム啓発プログラム. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究 (C), 20592396, 2010 年.
- 17) 佐野富子：科学研究費補助金応募支援プログラム経費
- 18) 河野承子：新規歯周組織形成細胞マーカーによる歯周組織再生過程. 日本学術振興会科学研究費補助金, 若手研究 (B) 22792046 2010 年
- 19) 河野承子：歯牙発生におけるカルシウム結合蛋白テスカルシンの役割－テスカルシン特異抗体の作成－. 平成 22 年度新潟大学プロジェクト推進経費
- 20) 坂井幸子 (林幸子), 坂井淳, 坂本信, 早崎治明：破壊靱性値を指標とした乳歯エナメル質のバイオメ

カニクス特性－永久歯との比較－. 日本学術振興会科学研究費助成金, 基盤研究 (C), 22592279, 2010 年

- 21) 坂井幸子：平成 22 年度新潟大学若手教員論文投稿支援経費, 2010 年.
- 22) 飯澤二葉子：萌出遅延歯の臨床像と被覆歯肉の遺伝子発現の調査による分子的メカニズムの解明. 日本学術振興会科学研究費補助金, 若手研究 (B), 22792045, 2010 年
- 23) 沼奈津子：歯限局型低ホスファターゼ症における分子・酵素レベルでの病態解析. 日本学術振興会科学研究費補助金, 若手研究 (B), 21792065, 2010 年.
- 24) 沼奈津子：小児型低ホスファターゼ症を引き起こす原因酵素の解析. 平成 22 年度新潟大学プロジェクト推進経費.
- 25) 金城奈津子：歯限局型低ホスファターゼ症を引き起こす病態の酵素学的解析. 平成 22 年度財団法人 富徳会 研究者助成 小児歯科部門.

#### 【その他】

- 1) 早崎治明：小児の顎口腔機能でわかっていること. 日本小児歯科学会 H22 年度専門医セミナー, 福岡, 2011 年 2 月 6 日.
- 2) 大島邦子：「食べる」ことと口の健康. 平成 21 年度新潟大学 G-コード科目「新潟発『食べる』」, 新潟大学, 2010.4.23.
- 3) 大島邦子：障害者の歯磨き 理論と実践. 知的障害者更生施設太陽の村, 新潟, 2010.9.15.
- 4) 三富智恵, 大島邦子：小児がん治療がおよぼす歯の形成への影響, 日本小児歯科学会北日本地方会 ニュースレター, 26: 2-5, 2011.
- 5) 三富智恵：乳幼児期からのむし歯予防と治療, 口蓋裂診療班第 2 回母親教室 新潟大学 2010.08.03,
- 6) 佐野富子：歯科講話. 新潟大学附属中学校, 新潟, 2010.10.26.
- 7) 佐野富子：歯科講話. 新潟大学附属小学校, 新潟, 2009.10.27.

#### 顎顔面放射線学分野

#### 【論文】

- 1) Metwaly H, Maruyama S, Cheng J, Hoshina H, Takagi R, Hayashi T, Saku T :Central Schwannoma of the mandible: report of a case and review of the literature. Oral Med Pathol 15:29-33, 2010.
- 2) Okumura N, Stegaroiu R, Nishiyama H, Kurokawa K, Kitamura E, Hayashi T, Nomura S:Finite element

analysis of implant-embedded maxilla model from CT data: Comparison with the conventional model. J Prosthodont Res 55 (1):24-31, 2011.

- 3) Katsura K, Maruyama S, Suzuki M, Saku T, Takagi R, Hayashi T: A case of desmoplastic ameloblastoma arising in the maxillary alveolus: the origin and time-course changes in the early stage of tumour development observed on dental radiographs. Dentomaxillofac Radiol 40:126-129, 2011
- 4) 小野和宏, 八木 稔, 大内章嗣, 魚島勝美, 藤井規孝, 林 孝文, 齋藤 功, 興地隆史, 前田健康: 新潟大学歯学部歯学科のカリキュラム評価-学習成果に関する卒業生の自己評価と教員評価の一致度による検討-. 日歯教誌 26 (1) :49-57, 2010.
- 5) 勝良剛詞, 渡辺美幸, 後藤早苗, 林 孝文: 放射線口腔乾燥症における MI パーストの根面う蝕抑制効果-6ヶ月間の使用経験-. 新潟歯学会誌 40 (1) :53-57, 2010
- 6) 堀井信哉, 小林孝憲, 飯田明彦, 齊藤 力, 林 孝文, 朔 敬, 高木律男: 口腔領域の血管内乳頭状内皮過形成 10 例の臨床病理学的検討. 日口外誌 57(1): 2-7, 2011

#### 【特別講演・シンポジウム】

- 1) Hayashi T: Clinico-Radiologic Pathological Conference (Team A) .The 8 th Asian Congress of Oral and Maxillofacial Radiology, Seoul, Korea, November 14-16, 2010.
- 2) 林 孝文: 花村信之メモリアルレクチャー「歯科における超音波診断の将来展望」. NPO 法人日本歯科放射線学会第 51 回学術大会, 横浜市, 2010 年 4 月 24-25 日, 同大会プログラム・抄録集: 22-23 頁, 2010 年.
- 3) 林 孝文: 顎関節症の診療ガイドライン 2007 ~ 2008 年度日本歯科医学会プロジェクト研究報告会「顎関節痛の原因診断における MRI の有用性に関するガイドライン」. 第 23 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会, 東京, 2010 年 7 月 24-25 日, 日顎誌 22 suppl. : 53 頁, 2010 年.
- 4) 林 孝文: 日本歯科医学会プロジェクト研究「歯科用 CT を用いた歯科画像診断の新たな展開に関するプロジェクト研究」EBM に基づくガイドラインの構築. 歯科診療における歯科用コーンビーム CT の基礎的・臨床的研究に関わるシンポジウム, 東京, 2010 年 8 月 28 日.
- 5) 林 孝文: 早期がんの顎部リンパ節診断-短径 10 mm 以下のリンパ節の画像診断について-. シンポ

ジウム 4 : 早期口腔がんにおける診断・治療, 第 55 回社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会, 千葉市 2010 年 10 月 18 日, 日口外誌 56 suppl. : 30 頁, 2010.

#### 【研究費獲得】

- 1) 研究代表者 林 孝文: 層構造に基づいた口腔粘膜超音波画像解剖を利用して口腔癌を早期に診断する. 新潟大学科学研究費補助金応募支援プログラム
- 2) 研究代表者 田中 礼: コーンビーム CT による顎変形症患者の顎矯正手術後評価システムの構築. 新潟大学科学研究費補助金応募支援プログラム

#### 【学会発表】

- 1) 池真樹子, 西山秀昌, 田中 礼, 新国 農, 林 孝文: CBCT の FOV 内における解像度の不均一性について. NPO 法人日本歯科放射線学会第 51 回学術大会, 横浜市, 2010 年 4 月 24-25 日, 同大会プログラム・抄録集: 49 頁, 2010 年.
- 2) 勝良剛詞, 齋藤美紀子, 伊藤加世子, 林 孝文: 口腔乾燥症患者の精神健康状態と唾液腺血流変化との関係. NPO 法人日本歯科放射線学会第 51 回学術大会, 横浜市, 2010 年 4 月 24-25 日, 同大会プログラム・抄録集: 53 頁, 2010 年.
- 3) 新国 農, 西山秀昌, 林 孝文: 顎関節症患者における咬筋内部での T 2 値領域分布. NPO 法人日本歯科放射線学会第 51 回学術大会, 横浜市, 2010 年 4 月 24-25 日, 同大会プログラム・抄録集: 59 頁, 2010 年.
- 4) 齋藤美紀子, 西山秀昌, 林 孝文: NPO 法人日本歯科放射線学会第 51 回学術大会, 横浜市, 2010 年 4 月 24-25 日, 同大会プログラム・抄録集: 103 頁, 2010 年.
- 5) 西山秀昌, 新国 農, 池真樹子, 小山純市, 田中 礼, 林 孝文: NPO 法人日本歯科放射線学会第 51 回学術大会, 横浜市, 2010 年 4 月 24-25 日, 同大会プログラム・抄録集: 108 頁, 2010 年.
- 6) 星名由紀子, 林 孝文, 新垣 晋, 齊藤 力, 星名秀行, 高木律男, 丸山 智: 顎下腺内側のリンパ節 [傍顎下腺リンパ節] 転移と考えられる舌癌 4 症例の画像診断学的検討. 第 34 回日本頭頸部癌学会, 東京, 2010 年 6 月 10-11 日, 頭頸部癌 36 (2) : 186 頁, 2010 年.
- 7) 田中 礼, 林 孝文, 西山秀昌, 勝良剛詞, 小山純市, 齋藤美紀子, 池真樹子, 新国 農: ビスフォスフォネート関連顎骨骨髓炎の画像所見. 第 106 回新潟臨床放射線学会, 新潟市, 2010 年 7 月 10 日, 日本画像医学雑誌 29 (1) : 64 頁, 2011.

- 8) 西山秀昌, 小山純市, 林 孝文: 側斜位経頭蓋撮影における関節結節上方斜面と結節最下端の描出能と経時的安定性について. 第23回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会, 東京, 2010年7月24-25日, 日顎誌 22 suppl.: 89頁, 2010年.
- 9) 池田順行, 安島久雄, 嵐山貴徳, 藤田 一, 齋藤太郎, 櫻井直樹, 西山秀昌, 荒井良明, 高木律男: 臼歯部開咬状態を呈した閉口末期における閉口障害の3例. 第23回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会, 東京, 2010年7月24-25日, 日顎誌 22 suppl.: 78頁, 2010年.
- 10) 荒井良明, 奥村暢旦, 高嶋真樹子, 崎谷仁重, 西山秀昌, 高木律男: 閉口位で発生するクリックにより二態咬合を呈した1例. 第23回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会, 東京, 2010年7月24-25日, 日顎誌 22 suppl.: 79頁, 2010年.
- 11) 飯田明彦, 池田順行, 大貫尚志, 安島久雄, 西山秀昌, 高木律男: 顎関節腔穿刺後に発症した急性化膿性顎関節炎の1例. 第23回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会, 東京, 2010年7月24-25日, 日顎誌 22 suppl.: 81頁, 2010年.
- 12) 櫻井直樹, 昆はるか, 高木律男, 池田順行, 安島久雄, 高田佳之, 西山秀昌, 荒井良明: 遠隔診断用関節雑音録音システムと電子聴診器の比較. 第23回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会, 東京, 2010年7月24-25日, 日顎誌 22 suppl.: 94頁, 2010年.
- 13) 高田佳之, 西山秀昌, 小林正治, 小野由起子, 泉直也, 齋藤 力: 口腔内装置の長期使用で咬合変化を認めた睡眠時無呼吸症候群患者の1例. 第23回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会, 東京, 2010年7月24-25日, 日顎誌 22 suppl.: 101頁, 2010年.
- 14) 池真樹子, 田中 礼, 西山秀昌, 小山純市, 林 孝文: 下顎骨内に生じた多発性骨髄腫の一例. NPO法人日本歯科放射線学会第211回関東地方会・第30回北日本地方会・第18回合同地方会, 札幌市, 2010年8月7日.
- 15) 西山秀昌, 新国 農, 池真樹子, 林 孝文: MRIにて内側翼突筋を中心とした咀嚼筋腱・腱膜過形成症が疑われた1症例. NPO法人日本歯科放射線学会第15回臨床画像大会, 鹿児島市, 2010年9月4-5日, 同大会プログラム・抄録集: 45頁, 2010年.
- 16) 小山純市, 西山秀昌, 新国 農, 池真樹子, 勝良剛詞, 齋藤美紀子, 田中 礼, 林 孝文, 齋藤 力: 下顎第3大臼歯抜歯後の下歯槽神経麻痺の予測に関するCT画像の有用性. NPO法人日本歯科放射線学会第15回臨床画像大会, 鹿児島市, 2010年9月4-5日, 同大会プログラム・抄録集: 56頁, 2010年.
- 17) 田中 礼, 池真樹子, 新国 農, 齋藤美紀子, 小山純市, 勝良剛詞, 西山秀昌, 林 孝文: ビスフォスフォネート関連顎骨壊死の画像所見-当施設の経験した症例から-. NPO法人日本歯科放射線学会第15回臨床画像大会, 鹿児島市, 2010年9月4-5日, 同大会プログラム・抄録集: 34頁, 2010年.
- 18) 林 孝文, 齋藤美紀子, 勝良剛詞, 本間克彦: モバイルエコーで地域医療を支援する: 口腔癌の頸部リンパ節転移の経過観察を通じて. NPO法人日本歯科放射線学会第15回臨床画像大会, 鹿児島市, 2010年9月4-5日, 同大会プログラム・抄録集: 59頁, 2010年.
- 19) 小野由起子, 小林正治, 芳澤享子, 齋藤 力, 田中礼, 林 孝文, 程 瑠, 丸山 智, 朔 敬: 角化嚢胞性歯原性腫瘍が疑われた下顎分葉状嚢胞: 鑑別診断における側方歯周嚢胞の認知. 第55回社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会, 千葉市, 2010年10月16-18日, 日口外誌 56 suppl.: 116頁, 2010年.
- 20) 藤田 一, 池田順行, 齋藤太郎, 高木律男, 林 孝文, 山崎 学, 朔 敬: 下顎骨エナメル上皮腫・腺様嚢胞性腫瘍ハイブリッド腫瘍の1例. 第55回社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会, 千葉市, 2010年10月16-18日, 日口外誌 56 suppl.: 247頁, 2010年.
- 21) 船山昭典, 芳澤享子, 小田陽平, 新垣 晋, 齋藤 力, 西山秀昌, 林 孝文, 丸山 智, 程 瑠, 朔 敬: 口蓋導管内乳頭腫内癌腫の1例. 第55回社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会, 千葉市, 2010年10月16-18日, 日口外誌 56suppl.: 298頁, 発行年.
- 22) 田中 礼, 林 孝文, 西山秀昌, 新国 農, 池真樹子, 勝良剛詞, 齋藤美紀子, 小山純市, 櫻井直樹: 歯科におけるDual Energy CTイメージング応用の試み-デンタルインプラント予後評価の1例. 平成22年度新潟歯学会第2回例会, 新潟市, 2010年11月13日, 新潟歯学会雑誌 40 (2): 201頁, 2011年.
- 23) 勝良剛詞, 後藤早苗, 細貝亮介, 今村 勝, 林 孝文: ベーシック口腔ケアにより口腔合併症が軽減した小児白血病の一例. 第7回日本口腔ケア学会総会・学術大会, 大阪市, 2010年11月27-28日, 同大会プログラム・抄録集: 152頁, 2010年.
- 24) 西山秀昌, 新国 農, 林 孝文, 内藤健一: 撮像後の二組のFSE画像から左右咬筋T2値の相对比较は可能か?. 第107回新潟臨床放射線学会, 新潟市, 2010年12月11日.
- 25) 齋藤美紀子, 西山秀昌, 勝良剛詞, 林 孝文: 舌癌cN0症例における顎舌骨筋欠損と後発リンパ節転移様式に関する検討. 第29回日本口腔腫瘍学会総

会・学術大会, 熊本市, 2011年1月27-28日, 同大会プログラム・抄録集: 142頁, 2011年.

#### 【研究会発表】

- 1) 勝良剛詞: Sjögren 症候群と Sjögren 症候群以外の口腔乾燥症の唾液腺超音波所見. 新潟ドライマウス学術講演会, 新潟市, 2010年2月18日.

#### 【受賞】

- 1) 星名由紀子, 林 孝文, 新垣 晋, 齊藤 力: 舌癌症例における口底部の介在リンパ節転移の画像診断学的検討. 第29回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会日本口腔腫瘍学会第13回学会賞, 2011年1月27日.

### 摂食・嚥下リハビリテーション学分野

#### 【著書】

- 1) 井上 誠: 摂食・嚥下機能障害を伴う疾患の口腔ケア, 要介護高齢者(認知症を含む)の口腔ケア, 機能向上のための口腔ケア(口腔機能リハビリテーション). 口腔ケアガイド(日本口腔ケア学会学術委員会編), 印刷中, 文光堂, 東京, 2011.
- 2) 井上 誠: 摂食・嚥下に関わる機能. 歯科衛生士のための摂食・嚥下リハビリテーション学, 印刷中, 医歯薬出版, 東京, 2011.
- 3) 井上 誠: 口腔環境と摂食・嚥下障害. 今日の治療指針, 印刷中, 医学書院, 2011.
- 4) 井上 誠: 特別シンポジウム 被災生活を支える災害食. これからの非常食・災害食に求められるもの3(新潟大学地域連携フードサイエンスセンター編), 印刷中, 光琳, 東京, 2011.
- 5) 小野高裕, 堀 一浩, 顎顔面補綴, 口腔外科学 第3版, 578-588頁, 医歯薬出版, 東京, 2010.
- 6) 小野高裕, 堀 一浩, 田峰謙一: 舌圧センサーによる嚥下解析, 臨床医工学スキルアップ講座, 150-164頁, 大阪大学出版会, 大阪, 2010.
- 7) 小野高裕, 堀 一浩, 田峰謙一, 近藤重悟, 濱中 里, 横山須美子: 嚥下時舌圧測定によって何がわかるか? -舌圧センサーの可能性- 顎口腔機能の評価, 32-40頁, 日本顎口腔機能学会, 徳島, 2010.

#### 【論文】

- 1) Fukuhara T, Tsujimura T, Kajii Y, Yamamura K, Inoue M: Effects of electrical stimulation of the superior laryngeal nerve on the jaw-opening reflex. Brain Res, in press, 2011.
- 2) Hori K, Tamine K, Barbezat C, Maeda Y, Yamori M, Muller F, Ono T: Influence of Chin-down Posture

on Tongue Pressure during Dry Swallow and Bolus Swallows in Healthy Subjects. Dysphagia, in press, 2011.

- 3) Sakagami J, Ono T, Hasegawa Y, Hori K, Zhang M, Maeda Y: Transfer function analysis of cerebral autoregulation dynamics during jaw movement. J Dent Res, in press, 2011.
- 4) Ichikawa K, Sakuma S, Yoshihara A, Miyazaki H, Funayama S, Ito K, Igarashi A: Relationships between amount of saliva and medications in elderly individuals (79 ~ 80 years old). Gerodontology, in press, 2011.
- 5) Tsujimura T, Inoue M, Iwata K: Neural mechanisms of swallowing inhibition following noxious orofacial stimulation. Journal of Oral Biosciences, in press, 2011.
- 6) Igarashi K, Kastura K, Ito K, Funayama S: Current Status of Salivary Gland Diseases: Sjögren's Syndrome and Dry Mouth. J Oral Biol, 53(1) 31-37, 2011.
- 7) Hasegawa Y, Ono T, Sakagami J, Hori K, Maeda Y, Hamasaki T, Nokubi T: Influence of voluntary control of masticatory side and rhythm on cerebral hemodynamics. Clinical Oral Investigations, 27(15): 113-118, 2010.
- 8) Ono T, Hori K, Masuda Y, Hayashi T: Recent advancement in sensing oropharyngeal swallowing function in Japan. Sensors, 10: 176-202, 2010.
- 9) Konaka K, Kondo J, Hirota N, Tamine K, Hori K, Ono T, Maeda Y, Sakoda S, Naritomi H: Relationship between tongue pressure production and dysphagia in stroke patients. European Neurology, 64: 101-107, 2010.
- 10) Tamine K, Ono T, Hori K, Kondoh J, Hamanaka S, Maeda Y: Age-related Changes in Tongue Pressure during Swallowing. J Dent Res, 89: 1097-1101, 2010.
- 11) Hirota N, Konaka K, Ono T, Tamine K, Kondo J, Hori K, Yoshimuta Y, Maeda Y, Sakoda S, Naritomi H: Reduced tongue pressure against the hard palate on the paralyzed side during swallowing predicts dysphagia in acute stroke patients. Stroke, 41: 2982-2984, 2010.
- 12) Kitada Y, Yhagagi R, Kazuhisa-Akabane: Effect of stimulation of the laryngopharynx with water and salt solutions on voluntary swallowing in humans: characteristics of water receptors in the laryngopharyngeal mucosa. Chemical Senses 35: